



## 「一笑懸命 ～創り出そう 新たな伝説～」

11月3日（祝）本校体育館アリーナで令和5年度岩美中学校文化祭が開催されました。昨年の合唱コンクールでは、学級みんなで歌う楽しさや難しさ、練習すれば上手になること、団結することの大切さや難しさ、一生懸命取り組んだからこそ達成感、もっと真剣にすればよかったという後悔、目標を達成できなかった悲しみや悔しさ、先輩の合唱を聴いての感動と憧れ、来年こそはという決意などたくさんの経験をしました。今年の合唱コンクールでは、見事その経験をしっかり生かすことができました。僅差で金賞には届きませんでしたが、どのクラスもプレ合唱からの成長や今の実力は出し切ったと思います。ただし全く課題がないわけではないですし、悔いがないわけではありません。来年は中学校生活最後の文化祭になります。今年の3年生が心に響く最高の合唱を披露してくれましたが、これに続くように取り組むことが、スローガンのような新たな伝説が創り出されることに繋がるのです。めざせ 全クラス金賞！です。

2年生の合唱も成長が見られ、感動しましたが、圧巻は3年の合唱です。どのクラスもこれぞ合唱というものの後輩に魅せてくれました。しかし、私が最も感動した場面は成績発表です。各学年、1組から成績を発表していくのですが、3年生の1, 2組が金賞・ゴールドと発表され、最後の3組が金賞・ゴールドと発表された瞬間です。3組の生徒だけでなく、3年のどのクラスの生徒も声を上げ、歓喜したのです。学年として互いを称え合うその姿に鳥肌が立ちました。「互いに競い合い、そして認め合える仲間」素晴らしいですね。

## 中身も大事 外見も大事

文化祭の会場の準備・片付けを2年生が中心となり行いましたが、みんなが自主的に動き、お互い声をかけ合い、予定よりかなり早く、そして丁寧に準備・片付けを終えることができました。文化祭の1つ1つの演目（中身）もちろん大事ですが、会場という外見も大切です。「さあ、やるぞ」という気持ちが伝わる、お子さんたちの想いを込めた歌やステージ発表などを届けるのにふさわしい会場を作り、最高の舞台を整えてくれたことに感謝です。

文化祭という大きな行事が終わりました。これから学年として進路学習にも取り組んでいきます。学習に対しても「さあ、やるぞ」という雰囲気を作っていくことから始めたいと思います。



### <合唱コンクールの部>

1組 銀賞      2組 銅賞      3組 銀賞  
ベストコンダクター 濱野瑠大（3組）      ベストピアニスト 松井颯来（1組）

### <展示の部>

校長賞（華道部） 安田 瑠菜（3組）  
教頭賞（ ） 濱野 優香（1組） （美術部）竹内 咲絵（3組）  
教科賞（書写） 入江 実波（1組） 山本 凜華（2組） 山下 凜音（3組）  
〃（音楽） 中村 芽衣（1組） 濱田 千芳、田中 暖芽（2組） 松岡 七星（3組）  
〃（美術） 松井 颯来（1組） 澤 果凜（2組） 谷口 灯（3組）  
学年主任賞（自学展） 堀 菜都美（2組） （フォーサイト） 小林 真歩（2組）



校長賞